

# 「江府町まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議」による 令和4年度地方創生事業の検証について

開催日 令和5年8月29日(火)

## 有識者

産	江府町商工会 会長	川端雄勇
官	西部総合事務所 日野県土整備局副局長 (江府町担当コンシェルジュ)	竹内友徳
学	米子工業高等専門学校 教授	加藤博和
金	鳥取銀行根雨支店 支店長	上原佑介
金	山陰合同銀行江府出張所 出張所長	藪木弘治
言	新日本海新聞社西部本社 執行役員西部本社総局次長兼地域プロデュース局長	足立芳郎(欠席)

## 有識者からの意見

### －基本目標Ⅰ 新しい人の流れの創出－

#### ◆子育て環境満足度

○特になし

#### ◆空き家情報バンクの増加

- 空き家バンクへの登録が進まない理由を精査されたい。
- 増加する見込みはあるのか？

#### ◆新たに整備した住宅等への世帯の転入

- 家賃が高いという声を聞いた。
- 募集状況、反応はどうか。更なるPRをされたい。
- 住み続けることはできるのか。

#### ◆住宅及び用地に関する相談件数

- 空き家バンクに携わる事業者との連携が必要

#### ◆ふるさと納税額

- ふるさと納税が好調な理由を精査されたい。
- 既に目標を達成されているので、別の目標を立てられたい。
- 「水」以外の返礼品を強化されたい。

## －基本目標Ⅱ 産業の創出－

### ◆梨栽培面積

○新甘泉の栽培を役場職員もするような検討もされても良い。

### ◆繁殖牛飼育頭数

○牛舎の計画は中止したが、代替案はあるのか？

### ◆法人営農組

○特になし

### ◆地域内消費額

○前年比でもマイナスとなっている。別の策を検討されたい。

○地域の中で消費する、お金の落とし方が大事

○後継者を見つけてきて、商業を継続させることも重要となってくる。

○「小売業を手伝う役場職員」といった発想があっても良い。

○佐川に整備している拠点施設ができれば増加も考えられる。

### ◆チャレンジ支援事業累計利用者数

○「起業のまち」「チャレンジできるまち」といった PR ができるよう、補助金の増額など強化されたい。

○企業等の力を協力し、子どもたちの起業やプログラミング学習など将来の起業につなげられたい。

### ◆新規就農者数累計

○特になし

### ◆ジビエ加工品販売額

○既に目標を達成されているので、別の目標を検討されたい。

○イノシシの捕獲頭数が減少し、シカが増加していると聞く。

### ◆道の駅奥大山来客者数

○来客数の状況は持ち直しているか。

○駐車場が狭い。客を逃す原因となる。

○道の駅周辺にも寄ってもらうことを検討さらたい。

## －基本目標Ⅲ 地域人財の育成－

### ◆まなびや縁側（公設塾）の江府町出身者受講生徒数

- 高校生の入塾策について検討されたい。
- 公設塾が放課後の「たまり場」という、友達と一緒に居たい、そういう場所であっても良い。

### ◆将来は江府町に住みたいと考える児童・生徒の割合

- アントレプレナーシップスクールの中身について、充実しているか検証されたい。
- 江府町での体験や経験が、大人になってからのふるさと愛に影響すると考えられる。

### ◆奨学金返済支援制度累計利用者数

- 発信がうまい職員を配置するなど広報を強化されたい。
- 3000人の楽しい町につながる施策だと思うので、さらに推進されたい。

### ◆地域運営組織累計設立数

- そもそも組織はあった方が良いのか。外から帰ってくる人で集落運営を回していくなど、何かしらの策は必要と考える。
- 集落の出役も難しくなっているのは実感する。
- 組織の設立は難しいことと理解する。